

療の係 と医な関 写真素敵

〈東川口病院〉

— 病院deARTプロジェクト —

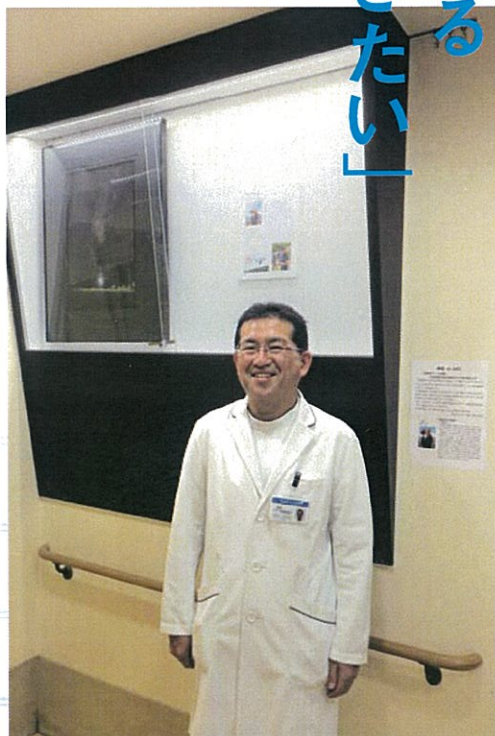
「皆が幸せになる
場所にしていきたい」

埼玉県にある東川口病院で昨年11月からスタートした「病院deART」。外来スペースに作品閲覧用ショーケースを設置して写真家や地域の方々の作品を展示しているという試みです。プロジェクトを立ち上げた院長の田辺知宏さんにきっかけから目的、今後に向けてお話を伺いました。

医療法人社団協友会

東川口病院

〒333-0801 埼玉県川口市東川口2-10-8
TEL. 048-295-1000



ショーケースの前で笑顔の田辺院長。ショーケースは1ヶ所だけでなく数ヶ所に設置されている。

— 病院deARTをはじめよ
うと思っただけですか？

田辺 私たちは医療を通して困りの方に力添えするのが仕事です。医療はただ病を治すだけではありません。体だけではなく、長患いや生活環境によって精神的に疲れていらつしやる方も多く来院されます。そういった方たちの気持ちがあつても晴れるようなことができないか、元気づけられないかと思つたのがきっかけです。

— 第一回目の展示は写真家・

茂手木秀行さんの作品でした。

田辺 茂手木君は、実は高校の同級生です。在学中に接点はなかったのですが縁で新宿にあつたコニカミノルタプラザへ茂手木君の写真展を見に行きました。とても素晴らしい展示で、患者さんに見せたらきつと喜ぶだろうなという思いを伝えたら作品を貸してあげるよと。私の考えに賛同してくれた同じく医者やデザイナーの同級生とも相談をしてフレームやショーケースを

つくり、病院deARTの第一
弾の展示が実現しました。

— 今後の展開は？

田辺 例えば絵が飾られている病院はありますが、飾りっぱなしであれば風景になつてしまつて誰も気に留めなくなつてしまつてしまいます。そうではなく、2〜3ヶ月に一度は展示替えをして変化を持たせていくつもりです。病院は社会的・文化的な貢献ができる、作家の方は多くの人たちに自分の作品が見てもらえる、患者さんは気持ちが明るくなつ

て安心して診療を受けられる、三方良しではありませんが皆が幸せになる場所にしていきたいですね。

— これからに向けての具体的な
プランはありますか？

田辺 二つ展示が決まっています。その後は、校医を務めている学校の生徒さんの作品展や当院写真部の展示などを考えています。病院は特殊な場所ではなく、地域の健康を担う場所ということも伝えていければと思っています。